

リサーチ & プランニング 第13回

「本の読み方」

「試験課題のインストラクション」

デジタルハリウッド大学

橋本大也

# 授業は後2回

- 次回2コマぶち抜き 8/3(水)5・6限
- 試験制作と個別相談などを行う予定
- 30分ほどの講義を2本はさむ
  - 内容は皆さんのリクエストに応じる
  - 何をもっと知りたいですか？

# 試験課題の発表

- 何だと思えますか？
- ズバリ正答したら...

# 課題「大好き」

- あなたが一番好きなものを他人に伝えるプレゼンテーションを作成してください。
- 大好きの魅力伝えるために、データを集め、整理、分析し、表現してください。
- プレゼンテーション作成の研究&プランニング過程を説明してください。
  
- 例：一番好きな映画、歌、書籍、漫画、人、場所、テレビ、モノなど

# 提出物は2つ

- 提出物1
- プレゼンテーション資料
- 提出可能な形式ならばメディアは問わない。
- 文書(紙 or デジタル)、映像記録、音声録音など。
- テキストにしてA4 2枚以上の情報ボリュームであること
- 提出物2
- 制作過程の説明資料
- どのように調べたか
- どのような伝える仕掛けを使ったか
- 授業の成果をどのように活かしたか
- (授業についての感想)
- A4 2枚以上 Word文書

# 成績評価

- 大好きが伝わるかどうか
  - 説明データの充実度
  - 説明の表現技法
- 調べ方についての理解度
  - どのように調べたか
  - 授業で紹介したノウハウを使っていれば記載

# 作成要領

- 今から8月3日までの時間を自由に使って可
- 8月3日の2コマを使って作成してよい
- 8月3日の時間内に個別相談にも乗る
- 3日に提出してもよい
- 最終提出の期限は8月13日必着
- メール添付 [daiya@dhw.ac.jp](mailto:daiya@dhw.ac.jp)
- 紙などの提出 大学事務局

# 制作の注意

- 熱いだけでは伝わらない
- 表現の工夫、情報の圧縮、単純化
- データ、比較、分析を交えて説明を強化
- 調べて、練って、表現すること
  
- プロの目を意識して



# 「大好き展」案

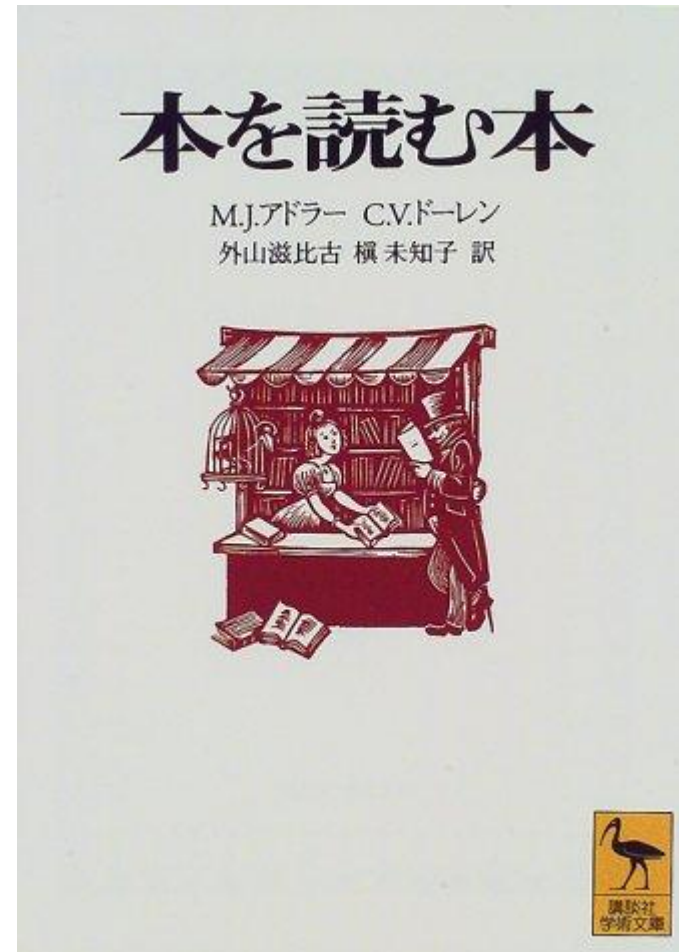
- 自由参加のイベント@デジハリ大学
- 夏休みの期間中or学園祭
- 提出されたプレゼンテーションを展示する
- 任意で実演プレゼンテーション

# 授業全体に対する質疑応答

本を読む

# 本を読む本

- 1 初級読書 (Elementary Reading)  
「その本は何を述べているか」を理解する読書
- 2 点検読書 (Inspectional Reading)  
系統立てて拾い読みする読書
- 3 分析読書 (Analytical Reading)  
系統立てて質問をする積極的読書。著者との対話型の読書。
- 4 シントピカル読書 (Syntopical Reading)  
ひとつの主題について何冊もの本を比較読書し、客観理解をすすめる。  
書かれていない主題をも発見する究極の読書。

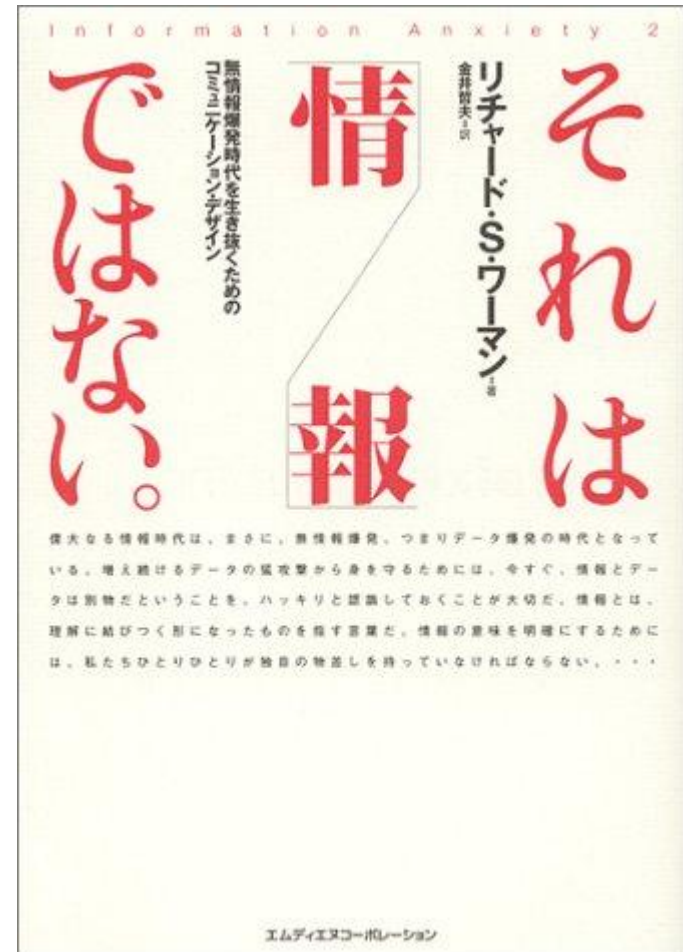


# リサーチ & プランニング 推奨図書

- 情報とは？
- 情報を探す
- 情報を整理する
- 情報を分析する
- 情報を表現する
- 考える、理解する技術

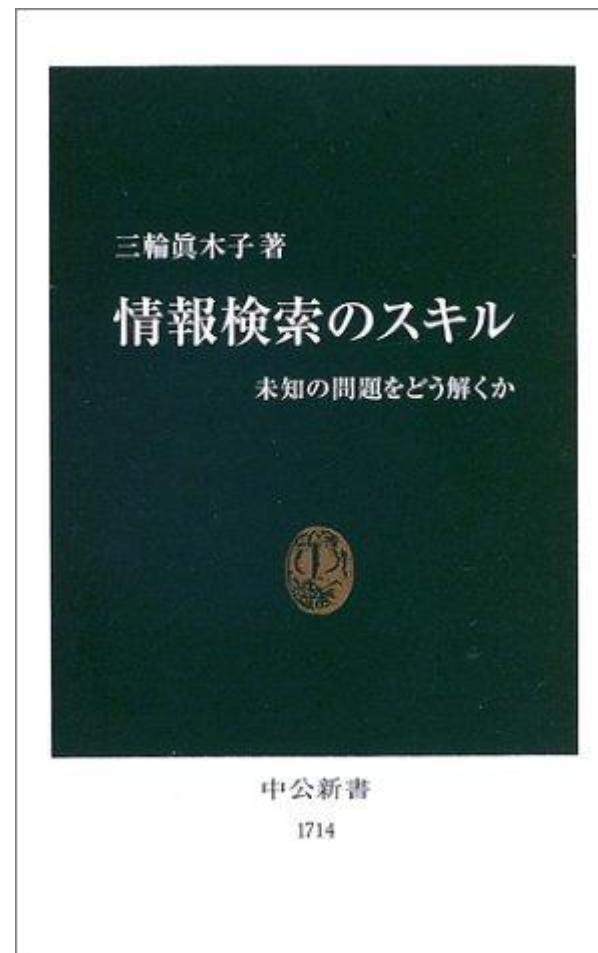
# それは「情報」ではない

- 情報をいかに正しく理解し、理解させるか—これがデジタル時代にビジネスを成功させるための鍵である。あらゆる管理者、戦略家、コンサルタント、そしてビジネスマンに捧げる情報ジャングル・サバイバルガイド。



# 情報検索のスキル —未知の問題をどう解くか

- 情報洪水のなかで書類や資料を保存し検索するには、従来の整理法では対処できない。本書は、「整理は分類」という伝統的な考えを覆し、「時間軸検索」という新しい発想から画期的な整理法を提案する。机の上は魔法のように片付き、「整理する時間がないほど忙しい」人に対する福音となるはずだ。さらに、パソコンを用いた情報管理体系、アイデア生産を支援するシステムなど、知的活動の生産性を高める新しい方法論を提案する。



# 人の心を動かす文章術

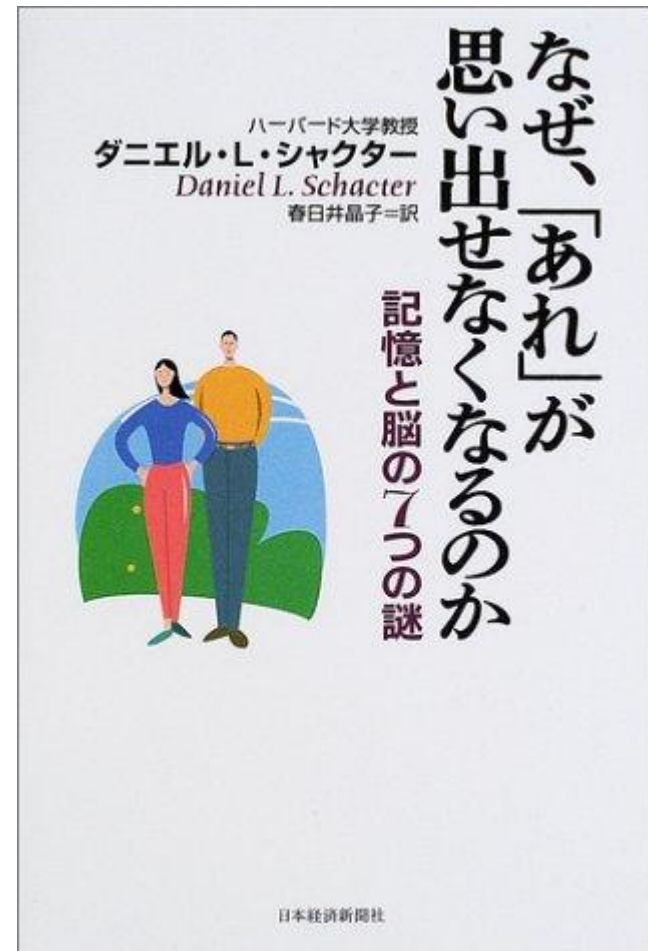
- 読む人の心を動かし、面白い文章を書くテクニックを初公開。6万通を超える添削指導をした、小論文指導の第一人者が、豊富な例文や添削例をもとに、多くの人が陥りやすい問題点を総点検します。





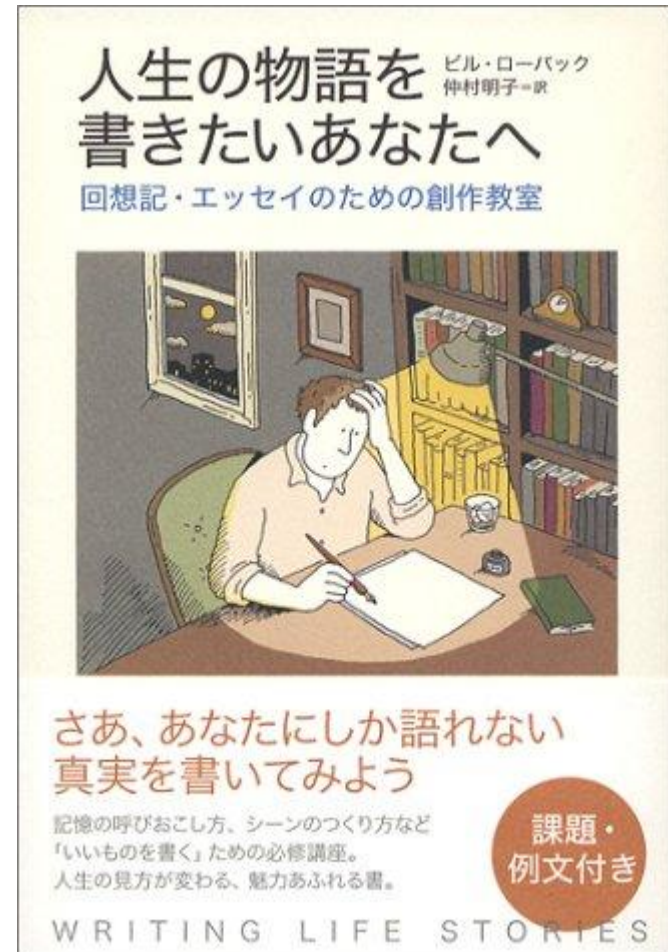
# なぜ、「あれ」が思い出せなくなるのか —記憶と脳の7つの謎

- 人の名前が思い出せなかったり、大切な約束を忘れてたり、ごく最近の出来事を覚えていないのはなぜか？ 日常的な物忘れや度忘れからアルツハイマー病まで、記憶にまつわる「7つの不思議」をやさしく解き明かす。



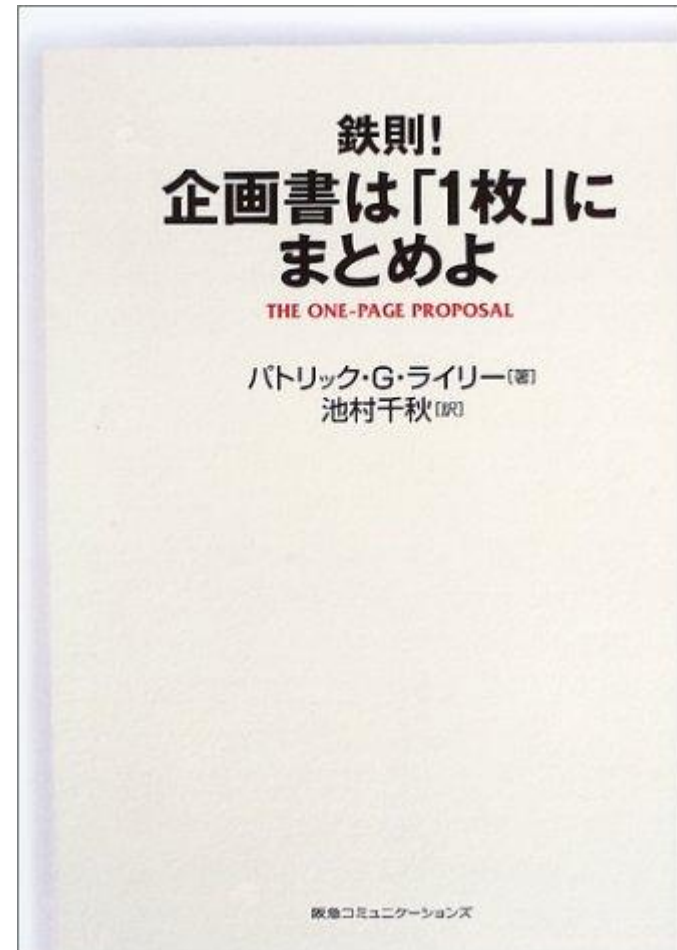
# 人生の物語を書きたいあなたへ — 回想記・エッセイのための創作教室

- 記憶には、語るべき真実の物語がある。創作の名物教授が、記憶の呼びだし方、シーンの作り方、登場人物、会話など「いいもの」を書くコツを語る。課題・例文付き。



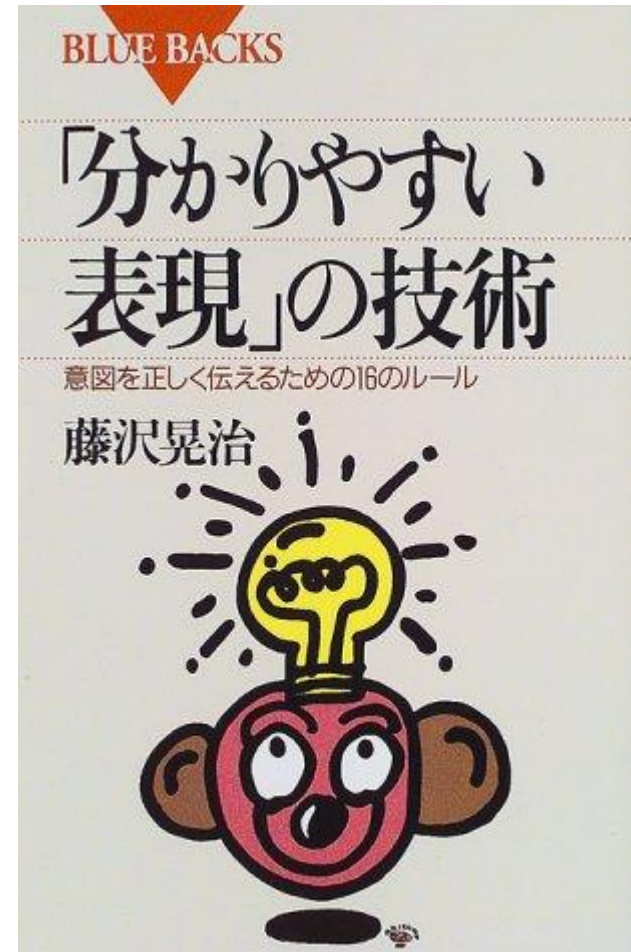
# 鉄則!企画書は「1枚」にまとめよ

- 忙しいキーパーソン達に出す企画書は、短く、具体的に「1枚」にまとめるのが鉄則! 丁寧な企画書は「後で読もう」と脇に置かれてしまう。企画書の練り方、書き方、持ち込み方を、実践に即して解説する。



# 「分かりやすい表現」の技術

- マニュアルはなぜ分かりにくいのか? 右か左か迷わせる交通標識。庶民には理解不能な法律条文。初心者にはチンプンカンプンのマニュアル。何が言いたいのかわからない上司の話…。世の中にあふれる「分かりにくい表現」の犯人をつきとめ、ずっと分かってもらえる「情報発信のルール」を考える。



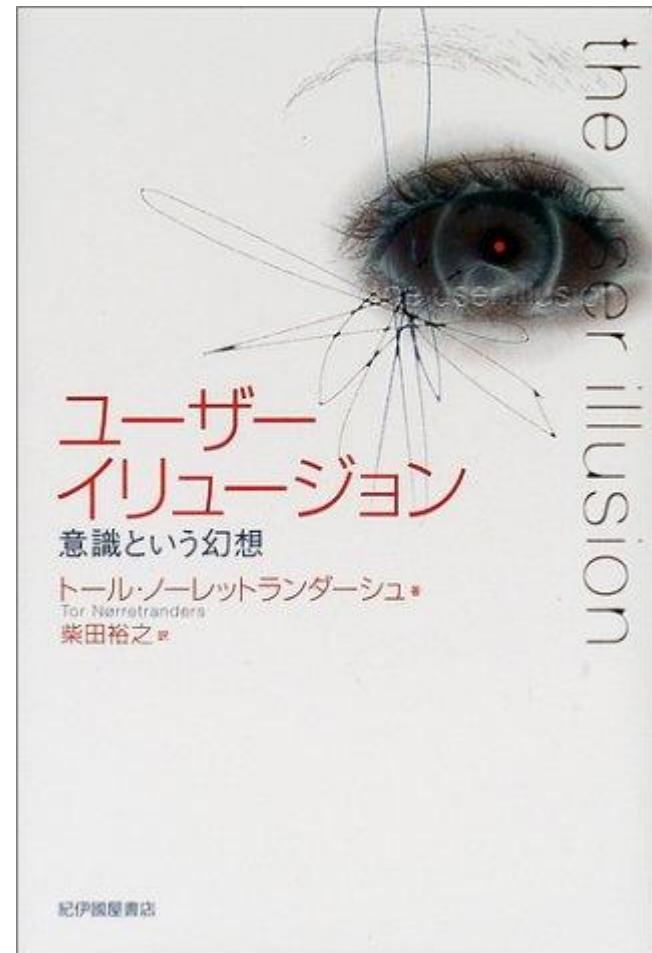
# 発想する会社！ — 世界最高のデザイン・ファーム IDEOに学ぶイノベーションの技法

- 一流企業が争って依頼するデザイン会社IDEO。これまで機密にされてきたその「創造力の技法」をついに公開。楽しい写真も満載。



# ユーザーイリュージョン —意識という幻想

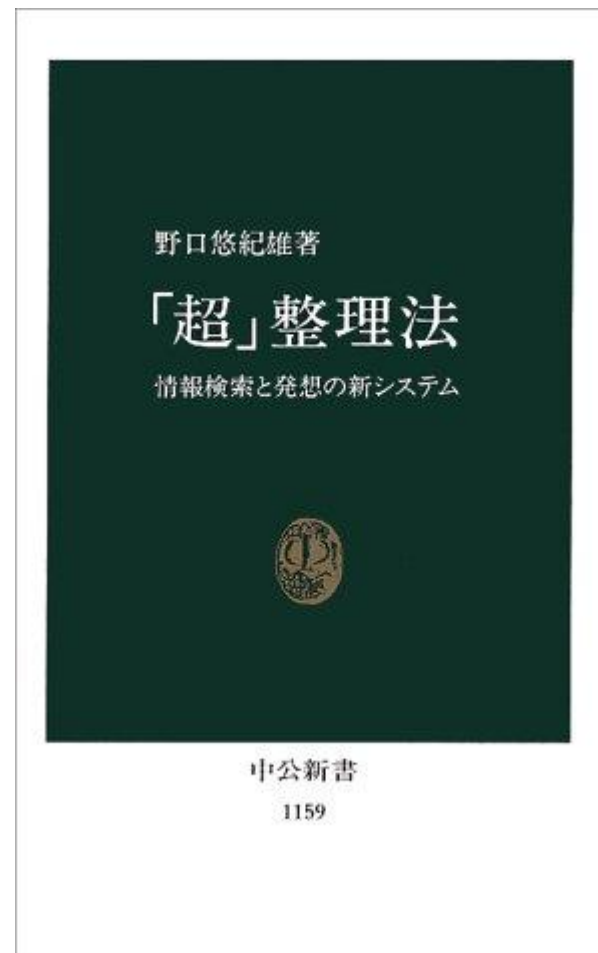
- 脳は私たちが欺いていた。意識は錯覚にすぎなかった。マクスウェルの魔物の話からエントロピー、情報理論、心理学、生理学、複雑系の概念までも駆使して「意識」という存在の欺瞞性を暴く。デンマークのベストセラーの邦訳。



# 「超」整理法

## —情報検索と発想の新システム

- 情報洪水のなかで書類や資料を保存し検索するには、従来の整理法では対処できない。本書は、「整理は分類」という伝統的な考えを覆し、「時間軸検索」という新しい発想から画期的な整理法を提案する。机の上は魔法のように片付き、「整理する時間がないほど忙しい」人に対する福音となるはずだ。さらに、パソコンを用いた情報管理体系、アイデア生産を支援するシステムなど、知的活動の生産性を高める新しい方法論を提案する。



# こんな本はありますか

- 質疑応答